

とよさか通信

令和8年度 学校だより
令和8年7月17日 No.14
文責 成田 敦子

1学期終業式にあたって

1学期の頑張りを振り返り 充実した夏休みに

今日で、1学期が終わります。みなさんが、毎日学校でみんなと学ぶことができたこと、大きなけがや病気もなく、過ごせたことをとてもうれしく思います。そして、みなさん一人一人、この1学期、「これを頑張った」と自信をもって言えることがあると思います。頑張り抜いたことは、自分自身の力となり、次の成長のための栄養になります。「頑張ったね!」と笑顔で自分自身を思いっきりほめてあげましょう。

さあ、明日からは、夏休みです。夏休みにしかできないことにもぜひチャレンジしてください。校長先生は夏休みに本を15冊以上読むこと、ウクレレの演奏にチャレンジしようと思っています。

また、夏休みであっても、いつもと変わらない日常を大事にしてください。朝起きる時間も、歯磨きをきちんとすることも、体を動かして汗をかくことも、毎日勉強することも、交通安全に気を付けることも変わりません。規則正しい生活、ルールを守る生活を続けてください。そして、もう一つ、みなさんにお願いがあります。それは、挨拶を大切にすることです。挨拶することは、人と人とのつながる大切な方法であり、人を思う気持ちを表現する方法です。集団でいるとき、誰かが元気な声を出しているの、自分も挨拶をしている気分になっているだけの人はいませんか。あなた自身が挨拶をしているか、声を届けているか、もし声が届けられないのなら、笑顔を届けていますか。ぜひ、挨拶をしっかりとできる夏休みにしてほしいと思います。家族に「おはよう」「おやすみ」と言いましょう。地域の人に「おはようございます」「こんにちは」「さようなら」と言いましょう。誰かに頼るのではなく、「自分で」、「自分から」しましょう。

そんな挨拶が続けられたら、全校出校日、9月1日に、必ず、パワーアップした豊坂っ子に会えると信じています。充実したすてきな夏休みを過ごしてください。



4年 S・R

わたしは、4年生になって、楽しみにしていた授業があります。西山の森の学習です。4年生では、「西山の森を守りたい」として、西山のかんきょうを守る活動をしています。

1学期は、あじさいの植さいやごみ拾いをしました。ごみ拾いをしているときにおどろいたことがあります。西山の森は、自然ゆたかでごみなんてあまり落ちていないと思っていましたが、ペットボトルやコンビニの弁当の箱などが落ちていました。そこで、4年生のみんなで「ごみを捨てないで」と呼びかけるかん板を作ることになりました。わたしは、ごみのぼい捨てをすることで、自然の中の生き物や草花が苦しんでいることや、地球のかんきょうはかいにつながることを知ってほしくて、かん板のデザインを考えました。

2学期も、もっと西山のことを知って、もっと自然を守るお手伝いがしたいです。そして、生き物が元気にすごせるような森にしたいです。

2年 I・T

ぼくが1学きにがんばったことは、きゅうりのおせわです。

はじめに、そだてたい野さいを考えました。ぼくは、野さいがすきではないので、どの野さいをそだてるかとてもなやみました。少しなら食べられて、なつによくおねえちゃんがかじっているきゅうりをそだてようときめました。

まず、なえをうえました。はたけになえをうえるとき、自分であけたあなに上手に入れることがむずかしかったです。次に水やりががんばりました。はれの日朝と帰るときにきゅうりに水をやりました。きゅうりのはたけはおく朝からつかれたけれど、はやくきゅうりがとれるようにがんばりました。水やりをがんばると黄色の花がさいてとてもうれしかったです。でも、うれしくないこともありました。ぼくのきゅうりのつるがともだちのきゅうりのなえとからまってしまったことです。ぼくは、まっすぐにそだてほしいと思ったので、ほどこいてネットにまきなおしました。そして、きゅうりができていきたら、虫に食べられないように虫がきらいな色をしらべました。虫は光がきらいなので、きらきらするものを作ってはたけにおきました。さいごにとれたきゅうりをどうやって食べるかしらべました。きゅうりがたくさんとれたら、「トルネードきゅうりのさっぱりあさづけ」を作って、おねえちゃんにも食べてもらいたいです。